

# 2000号達成!香川教育

## 黄色い新聞はいつもあなたとともに



発行所  
高松市田村町1033-3  
TEL (087) 867-4797  
FAX (087) 867-6446  
香川県教職員組合  
定価 1部50円 1月100円  
【組合員の購読料は組合費に含む】

香教組ホームページ  
http://kakyoso.com/



民主教育のとりでとして1997年に新築された香教組会館

### 香教組は六十八歳

1947年5月3日、国民民主権、平和主義、基本的人権の尊重を高らかにうたった日本国憲法が施行されました。その直後の5月18日、香川県下の教職員が一同に結集し、香川県教職員組合(香教組)が結成されました。以来、香教組は、憲法と教育基本法(1947年)の理念にもとづく民主的な教育をすすめるために、多くの父母・教職員のみなさんと力を合わせて運動をすすめてきました。その歴史は、まさに日本国憲法施行68年の歴史と重なります。結成50年の1997年3月22日、新しい運動拠点として、私



1948年3月10日発行の香教組タイムス第1号

たちは高松市田村町の「香教組会館」に書記局を移転し、これまで18年間、運動をすすめてきました。

### 仲間とともに

この18年間にふりかえると、県独自の給与カット強行をはじめ、「新勤評」や「指導力不足教員」認定の実施、「査定昇給制度」や「勤務成績によるボーナス差別支給」など、教職員の賃金や権利に対する度重なる攻撃とともに、教育基本法改悪を頂点とした文科省「教育改革」の嵐が吹きあれた18年間でした。2014年度には教育委員会制度の大幅変更、教育に政治を直結させようとする動きが強まっ

12月19日  
土曜日  
9:30~  
第99回  
中央委員会  
を開く  
中央委員の皆様は  
出席をご連絡ください。

### 要求の実現

私たちは新たに全教の仲間に加わった香川高教組などと力をあわせ、香川での「少人数学級」実現や県独自給与カット率の引下げなど、貴重な運動の成果を残しました。2014年度には、約10年ぶりに県独自カットが打ち切られました。小学1~4年生、中学1年生で35人以下学級が実現し、他の学年でも少人数担当教員を

### 香教組タイムスとして生まれた

香教組の運動が広がり、発展するにつれて、定期的に刊行する組合機関紙が必要となりました。1948年3月10日、香教組結成から10ヵ月、現在の「香川教育」の前身である「香教組タイムス」第一号が発刊されました。以後、「香川教育」と名を変え、2000号を発刊するに至っています。

### 愛称は黄色い新聞

香川教育は、その時々の社会の状況や教育の問題などをタイムリーにお届けしてきました。職場を訪問し「香川教育」を配布している「黄色い新聞」と手を取り「毎回楽しみにしている」との声は、2000号を積み重ねてきた「香川教育」への最大のねぎらいでもあり応援の声です。これからも、「黄色い新聞」はあなたのそばにいます。香教組の運動に末永くご協力をお願いいたします。

### 小黑板

週末の楽しい時間。パリ同時多発テロの犠牲者は死者が100名を越えた。フランス大統領は、全土に非常事態を宣言した。それに先立ち、ベイルートやバグダッドでも連続自爆テロで多くの市井の人が亡くなった。靖国神社でも爆発音があったとの騒ぎがあり、日常的にこうした事件が起きることで不安が募る▼パリでは、犠牲者追悼のため、共和国広場など各地に終決した市民の中からフランス国家「ラ・マルセイーズ」が自然にわき上がった。もともとこの国歌は、「市民よ武器を取れ」という革命歌▼新約聖書では「右の頬をぶたれば左の頬をだせ」と暴力に暴力で解決することを戒めている。イスラ

### 暴力は理性にはなり得ない

ム教のハンムラビ法典の有名な一節「目には目を」。よく読むと、基本的には話し合いで解決するようにと書いている。どちらにも、暴力による解決は避けるようにと示唆している▼フランス外相は「このままでは引き下がるわけにはいかない」と言い、過激派組織(IS)は「今度はワシントンに攻撃する」と声明を出している。安倍首相も、テロを断じて許さないとコメントした▼「暴力」はラテン語で「最後の理性」と表現するそうだ。最後の理性はやはり理性でなければならない。暴力は最後の理性にはなり得ない▼教室で私たちは、子どもたちにどう説明すればいいのか。話し合いで解決を指導しているのに...

# 長時間過密勤務を現場から解消しよう！

## 年次有給休暇（年休）は、労働者の心身のリフレッシュを図るため 8時間労働は、労働者の健康を守るため

労働時間の起源は、約5000年前のイギリスの「王令」にたどりつきます。

王令  
○朝5時から午後8時迄  
○休憩時間 2時間  
○労働時間は13時間

その後、産業革命の影響もあり、労働時間は徐々に増加しました。ピーク時には、1日14時間労働が普通で、長いときには16時間から18時間も働いていたそうです。

労働者の健康を守るため

資本主義の根本的な考え方に起因します。「一定の賃金で高い生産性を上げるためには、より多く働いた方が生産性は高くなる」と考えられていたからです。

8時間労働の起源

働く時間が長いと健康被害や能率の低下、人間としての生活の崩壊など、弊害は免れません。そこで、1800年代からこういった劣悪な労働条件を改善しようという動きが、世界各地で起き始めたのです。

そして、研究の結果、1894年、1日8時間労働にすることで生産性が向上するという結果を得ました。（「J・レイ労働時間論」）これは、いくら機械の働きが大半を占めたとして

も、それを扱う「能力とがんばり」によって生産性が大きく左右されることを意味していません。

日本でも、ヨーロッパでの研究をベースに独自の研究が行われました。

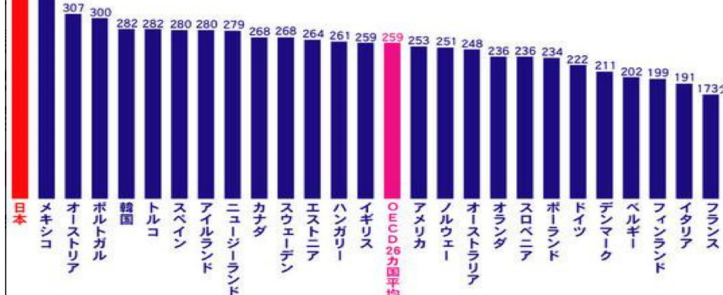
これらの研究によって労働時間の短縮は、「節制と健康と知力と能率が向上すること」が徐々にわかってきました。その後、8時間労働は世の中に広く受け入れられていきました。

法律で規制されています

1919年ILO第1条によって、8時間労働は世界のスタンダードとなりました。日本でも1947年に労働基準法が制定され、8時間労働が行われるようになりました。

香川県の教職員は、7時間45分と条例で定められています。

日本の男性はOECDで最も長時間労働、フランスの2倍超  
▼15～64歳男性のpaid workの1日当たり平均時間(休日も含む。OECD2014年3月7日発表データ)



8時間労働制とともに、1918年、年次有給休暇制度も導入されました。文字通り「有給」で、心身ともにリフレッシュするためのものであり、子育てや介護などのためではありません。教職員の年次取得率は大変低く、土日祝日も出勤している人がたくさんいます。これでは、自分は平気だと思っても、

年次有給休暇は使っていない

教育現場が、慢性的な長時間過密労働であるのは、絶対的な人数不足が原因であることはまちがひありません。「やってもやっても終わらない仕事量」は現実にあります。年々増え続ける病気休職者の数をみると、「長時間過密労働」が原因であることは否めません。

労働安全衛生法には、使用者の労働者に対する安全配慮義務が定められています。また、先にも書きましたが、過労は労働生産性を下げます。これらのことに配慮し、教職員の心身の健康と教育効果の向上を目指して学校経営を行う優れた管理職のもとでは、NO残業デーを設定したり、土日祝日に学校を完全閉鎖にしたりしている学校もあります。また、県庁や市によつ

努力が足りない

OECD諸国で労働時間が最短のフランスに比べると日本は153日も余計に働いています。しかし、労働生産性は、日本は22位、フランスは7位です。長く働けばいいというものではないという事は明らかです。

現場から解消を！  
管理職の姿勢次第！

知らず知らずのうちに心身の健康が脅かされます。年次有給休暇も労働基準法で労働者の権利として保障されています。



て実施されている「計画年休（※）」を学校でも実施しよう」と一歩足を踏み出した学校もあります。しかし、中には、「土日に来る人？」と金曜日の夜聞く管理職。「自分たちの若いころには土日来るのは当たり前だった」と豪語する人もいます。若年教職員の中には、長時間労働・土日勤務が当たり前だと思っている人もいます。「教職員が心身ともに健康で、笑顔で子どもに接すること」「時間も心もゆとりをもって子どもたちに接すること」これが、何よりも教育効果をあげる第一歩ではないかと思えます。教職員増を要求する運動を進めていく一方で、現場での働き方をみんなで見直してみようではないか。

(※) 本来、年休は労働者が請求する時期に与えることとされています。しかし、協定により、年休のうち5日を残して残りの日数は計画的に与えることができます。ただ、この制度は自由にとれる年休日数の制限にもなるので扱いは慎重でなければなりません。

しかし、現在の学校現場では、次年度に繰り越せる日数以上に年休日数を残している教職員が大半です。ですから、その捨ててしまっている年休を取り、心身の健康を保つ取り組みはとても意味のある取り組みだと思います。校内の年休取得計画を立て、授業を振り替え、みんなが仕事をカバーしあえば、みんながリフレッシュできます。